



2025 年 10 月 20 日

各 位

会 社 名 櫻 島 埠 頭 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 谷 本 祐 介
(コード番号：9353 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取 締 役 (総 務 ・ 経 理 担 当) 佐 藤 禎 広
TEL (代 表) 06-6461-5331

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2025 年 5 月 14 日に公表した業績予想及び配当予想につきまして、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2026 年 3 月期第 2 四半期(中間期)連結業績予想数値の修正(2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当り 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	1,900	90	150	100	65.93
今回修正予想 (B)	2,224	211	291	236	155.67
増減額 (B)－(A)	324	121	141	136	—
増減率 (%)	17.1	134.4	94.0	136.0	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (2025 年 3 月期第 2 四半期)	1,988	103	148	112	74.21

(2) 2026 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当り 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	4,100	200	330	220	145.05
今回修正予想 (B)	4,200	230	380	260	170.85
増減額 (B)－(A)	100	30	50	40	—
増減率 (%)	2.4	15.0	15.2	18.2	—
(ご参考)前期実績 (2025 年 3 月期)	4,338	203	299	232	153.77

(3) 修正の理由

第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、液体貨物セグメントにおいてタンクの稼働率が堅調に推移したことや物流倉庫セグメントの各倉庫が安定して稼働したことに加え、ばら貨物セグメントにおいて、一部の貨物の入着が上半期に集中したことなどにより、期初予想を上回る見込みとなりました。売上高の増加に伴い、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益につきましても、それぞれ期初予想を上回る見込みとなりました。

通期の連結業績予想につきましては、ばら貨物セグメントにおいて、下半期は荷動きの落ち着きが予想されるものの、年間の取扱数量が期初の予定を上回る見通しとなったことなどから、通期の売上高につきましても、期初予想を上回る見込みです。費用面につきましては、お客様へ安定した物流サービスをご提供できるよう、下半期においても設備のメンテナンスを積極的に行うことに加え、基幹システムの更新に係る費用や人件費などのコストが増加する見込みです。損益面においては、費用が増加するものの、主に上半期での売上高の増加に伴い、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のそれぞれ期初予想を上回る見込みです。

2. 配当予想の修正について

(1) 2026年3月期期末配当の修正

	第2四半期末	期末配当金	年間配当金
前回予想 (2025年5月14日発表)	—	普通配当 40円	普通配当 40円
今回修正予想	—	普通配当 45円	普通配当 45円
前期実績 (2025年3月期)	—	普通配当 40円	普通配当 40円

(2) 修正の理由

当社は、当社グループの収益力の向上に努め、企業価値の向上と株主の皆様に対する適切な利益還元を重要な経営課題と認識し、連結業績、今後の資金需要、健全な財務基盤の維持などを総合的に勘案しながら、継続的かつ安定的な利益還元を行っていくことを基本方針としております。

2026年3月期の配当予想につきましては、2026年3月期の通期業績予想を上方修正したことなどを勘案した結果、前回予想の1株当たり40円の予想から5円増配の45円に修正いたします。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上